

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	三菱電機株式会社					
代表者名	氏名	漆間 啓		役職名	代表執行役 執行役社長	
主たる事務所の所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	29 電気機械器具製造業				
主たる事業の概要	<中津川製作所 飯田工場> 換気扇及び小型モータ製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外(任意提出)の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1,834	1,779	1,732		
エチギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,532		3,341		
調整後排出量	t-CO ₂	537	521	537		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	3		3		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	3				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書(報告書)の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	受付窓口(飯田総務課)による。 担当部署: 飯田総務課 閲覧可能時間: 平日 8:30～17:00 連絡先: 0265-23-5515
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式 1 号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

環境基本理念に基づく事業活動の展開にあたり、行動指針を「コミットメント (Changes for the Better)」と定め、国際規格(ISO14001)に基づく環境マネジメントシステムの維持向上に努めます。また、気候変動、資源枯渇、生物多様性の損失をはじめとしたさまざまな環境問題の解決に向けて、ひとりひとりが変革へ挑戦し続けていく強い意志と情熱を共有します。環境宣言「大気、大地、水を守り、心と技術で未来へつなぐ」の下、豊かな暮らしづくりと地球環境の改善を進めます。

中略

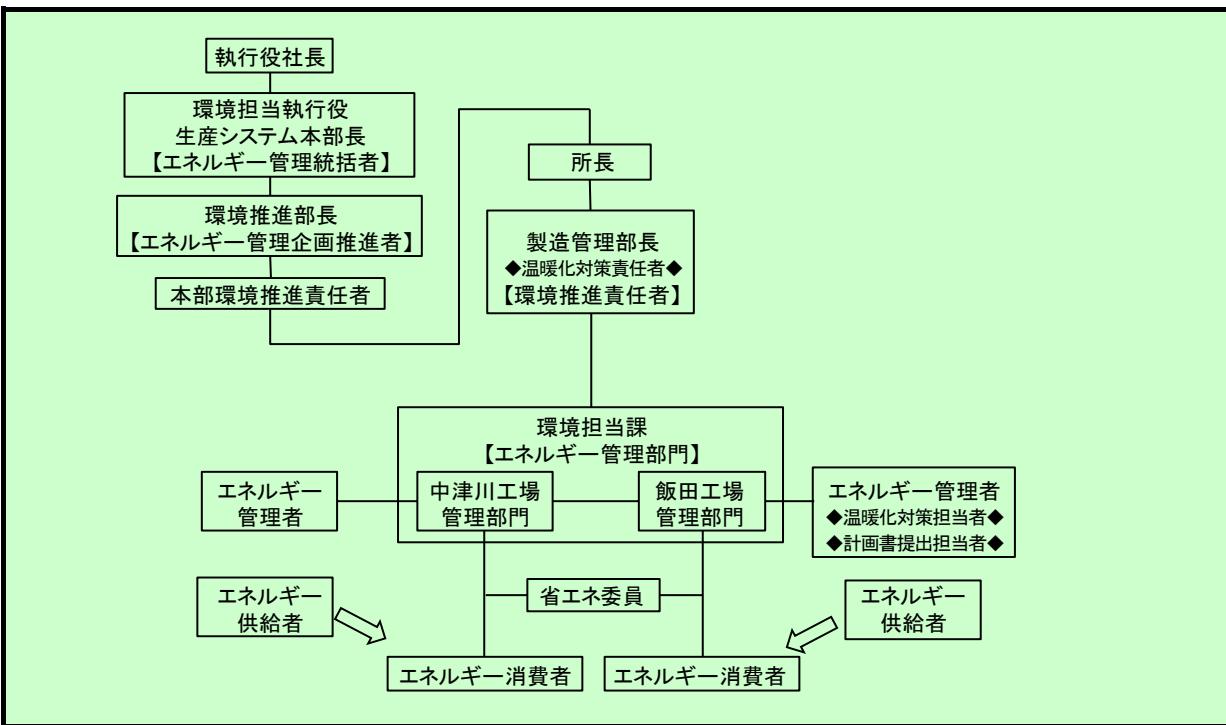
3. 事業活動での温室効果ガスの排出抑制や資源循環の推進等によって地球環境に与える負荷をできる限り小さくし、かつ生物多様性の保全に努めます。
- (1) 効率的な生産方式の追求による省エネルギーとエネルギーゼロ化
(2) 脱炭素社会実現に向けた温室効果ガスの削減及び管理強化

後略

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	2030年度にCO ₂ 排出量をゼロとする
削減計画の概要	省エネ、再エネ電力、カーボンクレジットによりCO ₂ 排出を実質ゼロとする					
イニシアチブ参画状況	<input checked="" type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

- ◆所長、全部長への生産時CO₂削減・電気使用状況報告(毎月)
- ◆所長、環責者へのマネジメントレビュー(4月～11月)
- ◆環境活動報告(毎月)
- ◆省エネ委員会(6回/年)
- ◆省エネ月間の推進(8月～2月)

様式1号 (総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式 1 号
(総括票)

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	3	t-CO ₂			単 位	
2022 年度	調整後排出量			基 準 原 单 位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排 出 量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排 出 量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排 出 量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基 準 年 度	実 施 予 定	第一 年 度	第二 年 度	第三 年 度	備 考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	照明設備	LEDの導入	2023～2025	3	2023	6.93
2	エネ起	生産設備	成型機更新	2023	68.73	2023	69.03
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	1,087	0	1,087		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	820	820	739		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	6,672	購入電力 の100%	6,245		
うち県内産	千kWh/年	-	-	-		

様式1号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,528	1	3,338				
1,500k1未満	1	3	1	2				
合計	2	3,532	2	3,341				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	3	3		
合計	3	3	0	0
自動車総数	3	3		
次世代自動車導入 割合	100	100		

様式1号
(総括票)

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張時は公共交通機関を活用しCO2排出を抑制。 自社の事業所間の移動に定期バスを運行し、効率の良い移動を実施。
自転車の利用促進	
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	公共交通機関活用の促進。 駐車場でのアイドリングストップの依頼。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	
物流の合理化	

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
□ SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
□ TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
■ 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		1996
	名称	JACO ISO14001	
□ グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
□ ZEB	の認証を取得している		
□ ディマンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している		
□ その他			

1 6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

- ・2022年4月より、購入している飯田工場の電気を全量CO2フリーに変更した。